

豊富な治療・検査メニューを、 もっと患者様に知っていただくために。

医療法人社団ふたば会は、「やよい台 内科・皮フ科」と「いずみ中央診療所（皮フ科）」で、外来診療を行っている。皮フ科において珍しい往診も行っており、患者様からのニーズは高い。待合くんを利用し様々な情報を発信している八子院長と平田院長に、待合くん導入の経緯から現在の利用状況、今後の使い方について、お話を伺った。



医療法人社団 ふたば会

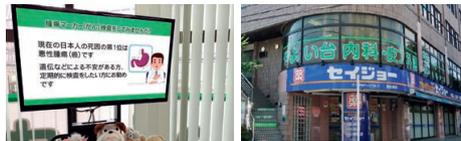
やよい台内科・皮フ科 八子誠太郎院長（左）／いずみ中央診療所 平田恵末院長（右）

オリジナルコンテンツが、 導入の決め手に

八子院長 当法人は、内科・皮フ科の診療を行う「やよい台 内科・皮フ科」と「いずみ中央診療所（皮フ科）」で、外来診療を行っています。内科に関しては、呼吸器、循環器、頻尿器などを全般的に診ており、通院が困難な方には訪問診療を、皮フ科に関しては往診も行っていきます。「待合くん」は、治療内容や検査内容を患者様により良く理解していただくための情報や、検査案内、キャンペーン告知などに積極的に活用しています。「待合くん」のことは、購読していた日経メディカル開発で知り、4社ほどから選びました。今回導入した代理店さんは、オリジナルコンテンツのクオリティも高く、年間で制作していただける本数も相当数あるのが魅力に感じました。作成したものを修正できる点も助かっています。初期導入費用が他社より少し高かったのですが、既存の番組では信頼のできる日経ヘルスケア作成であることと、当院の情報を発信できるオリジナル番組に魅力を感じ導入を決めました。

治療や検査の内容や、 タイムリーな情報をわかりやすく

平田院長 当院でできる治療、検査などをより理解していただくためのツールとして「待合くん」は効果的です。診療時に説明



（やよい台内科・皮フ科）

するだけでなく、待ち時間に映像で紹介することで、患者様の理解はこれまでより深まったと感じています。導入後は、患者様から治療や検査について質問を受けるようになり、効果があったと感じています。

八子院長 特に便利に感じているのは、タイムリーに流せるテロップ機能です。例えば休診日のお知らせなど、わざわざそのためにオリジナルコンテンツを作らなくてもテロップで簡単にお知らせできます。季節性のある情報をタイムリーに発信できるのも嬉しいですね。

平田院長 「当院ではこんな治療ができます」と新たなオリジナル番組を放映開始すると、患者様から「待合くんの動画を見ました。」と言われるので、導入効果を実感しています。紙と違って順を追って説明できるので、理解もされやすいです。また、待合室の壁もキレイになりました。今までは、サイズの違うポスターが壁にずらっと並び、見栄えが悪くなっていました。粘着力が弱くて落ちてしまうこともあったり…。今は、情報を動画にまとめて流しているのでポスターの数が減り、壁がだいぶスッキリしましたね。

今後は、2つの診療所で連携した コンテンツを配信していきたい

八子院長 予防接種や検診の情報発信は、非常に重要です。流行している病気についての情報や、紹介しきれていない当院の検査メニューなども増やしていきたいですね。また、2つのクリニックで連携したコンテンツも配信していきたいと考えています。「いずみ中央診療所」の待合室で「やよい台 内科・皮フ科では内科診療も行っていますよ」と案内したり、クリニック間で連携して行う訪問診療や皮フ科往診の紹介をしたりなど、当法人のことをより知っていただければと期待しています。

平田院長 私は、訪問診療の説明に、「待合くん」を活用できるのではと考えています。訪問診療への関心が高まっていますが、患者様に訪問診療のことを正確に理解していただくのは容易ではありません。「訪問診療」と「往診」、「訪問看護」の区別は複雑ですし、「介護保険制度は適用されるのか」、「どのようにケアマネジャーさんをつけられるのか」など、患者様にとって分からないことはたくさんあります。動画をうまく活用することで患者様の理解が深まれば、もっと安心して受診していただけるのではないのでしょうか。



（いずみ中央診療所）